

平成29年度～30年度 中小企業活性化会議実施状況

追加資料2

企業を次のステージに成長させるために
行政が支援できること

第9回 (H29.6.1)

- ・今年度のテーマ案について

第10回 (H29.7.19)

- ・企業の成長における課題とその乗り越え方、行政に求める支援について

第11回 (H29.9.29)

- ・平成30年度の新規施策について

第12回 (H30.2.5)

- ・次年度テーマ案について
- ・中小企業実態調査の質問事項について

主な意見

- ・資金調達、会計、人材育成、事業承継等、経営者に必要な能力の不足が課題。
- ・先輩経営者や普段接する機会のない経営者と出会うような、刺激的で実践的な学びの場が必要。
- ・資金調達のノウハウを知らない経営者は多い。
- ・金融機関等のOBを活用することも考えられるが、マッチングの仕組みが必要。

第13回 (H30.5.8)

- ・他地域への事業展開に関する経験や課題について

第14回 (H30.7.13)

- ・新年度に向けた施策の方向性について

第15回 (H30.10.24)

- ・平成31年度の新規施策について

主な意見

- ・域外への事業拡大を成功させるためには、経営者自身の成長とそれを支える組織体制の強化が重要。
- ・同じような課題を抱える経営者層が学び合えたり、経験者からアドバイスをもらえるような環境があると良い。
- ・自社製品やサービスの新たな価値を見出すには外部の目も必要。

他地域を視野に入れた
事業展開の促進

中小企業経営者ワークショップ

- テーマ1：経営層の学びと人材の確保
 - テーマ2：資金調達の円滑化
- 各テーマについて課題の洗い出しと施策アイデアを検討。

- 【主な施策アイデア】
- ・地元の老舗企業など、先人から学ぶ場
 - ・人材を確保するために、企業の理念や志を伝える機会
 - ・成長している企業に対する資金面の優遇措置

H30年度新規施策

先輩経営者による次世代経営者支援

2名の地元企業経営者をゲストに開催し、11名が参加。

外部人材による中小企業の新事業創出促進

3社に対しハイクラス人材による支援を行った結果、新事業創出のみならず社内風土の変革、売上の増につながり、経営全体の成長につながった。

市内中規模事業所の実態調査

- ・市内本店の中規模事業者 2,732者に対し、「他地域への事業展開」に関するアンケート調査を実施。
- ・他地域への事業展開を「行うつもりがない」が62% 「行うつもり」が12%という結果となった。
- ・人材、コスト面が課題であるとの回答が多かった。

中小企業経営者による意見交換会

- テーマ1：中核人材（右腕人材）の育成
 - テーマ2：経営者の学びと交流の場づくり
- 本市担当者より事業案を説明し、効果的に実施するための意見交換を実施。

- 【主な意見】
- ・自社だけでは人材育成のノウハウがない
 - ・中核人材育成の必要性を企業が認識する機会も必要
 - ・経営者以外が参加できる場が欲しい
 - ・既存の会は参加者が固定化されている

H31年度新規施策

中小企業の中核人材育成

企業を公募し、中核人材の要件設定、候補者選定、育成プランに沿った外部研修等を実施。

地元企業交流活性化

同じ課題意識を持った中小企業の経営者や経営層が出会うきっかけとなる場づくりを年3回程度開催する。